

## ’19 水中ロボットコンベンション in JAMSTEC

### ～海と日本プロジェクト～

### 旅費・製作費助成の募集要領

特定非営利活動法人日本水中ロボネット  
水中ロボコン’19 実行委員会

’19 水中ロボットコンベンション in JAMSTEC ～海と日本プロジェクト～ は、参加する中高高専生チームを対象に、旅費助成及び製作費助成を募集します。

本助成には、日本財団からの助成金が使われています。

公式サイト：<http://jam19.underwaterrobonet.org>

## 目次

1. チームの構成条件 .....	2
2. 旅費助成 .....	2
3. 制作費助成.....	3
3.1. ジュニア部門に対する製作費助成 .....	3
3.2. フリー部門および AI チャレンジ部門に対する制作費助成 .....	3
3.3. 共通事項.....	3
4. 申請方法 .....	3
5. 審査スケジュールと支払い .....	4
6. 問合せ先 .....	4

## 1. チームの構成条件

ジュニア部門に参加するチームは、助成への応募が可能です。フリー部門および AI チャレンジ部門に参加するチームで旅費・制作費助成を申請する場合は、チームの構成員の 2/3 以上が中高高専生であることが必要となります。

## 2. 旅費助成

遠隔地から水中ロボコンに出場する中高高専生の交通費・宿泊費の一部を以下の基準により助成します。原資に制限があるため、助成の比率は、申請状況により決定します。指導者の旅費は、自己負担をお願いいたします。なお、申請総額が少ない場合は、2 次募集を行います。

### (1) 航空機で来場する場合

空路による必要がある参加チームには、航空券料金と自宅から最寄りの空港までの旅費を助成します。羽田空港からの交通費は自己負担です。羽田空港以外の空港を利用される場合は、6. 問合せ先にご相談ください。

早割りチケットなどキャンセル料が掛かる場合であって、やむをえない事情によりキャンセルすることになった場合はキャンセル料を助成しますので、格安チケットの手配にご協力ください。

### (2) 鉄道で来場する場合

学校に最寄りの駅から横浜駅までの片道営業距離が 101 km 以上の場合のみ、特急料金を含む区間の乗車券及び指定席特急券を助成します。横浜駅と会場間の交通費は自己負担です。乗車券は学割（JR 区間の営業距離が 101 km 以上）及び往復割引（同じく 601 km 以上）とします。地域の事情等により鉄道以外の交通手段の利用を希望される場合は、下記の 6. 問合せ先にご相談ください。

### (3) 宿泊費

JAMSTEC まで片道 2 時間以上かかる場合であって、実行委員会手配の旅館（みなと旅館または滝旅館、朝食付き）への宿泊を希望する場合は、宿泊費を助成します。宿泊費は実行委員会が直接旅館に支払います。

このうち、旅程の都合上、前泊・後泊がやむをえないと実行委員会が認めた場合は、前泊・後泊の宿泊費についても助成します。JAMSTEC の到着時刻は部門ごとの大会スケジュールをご確認いただき、帰路は 8 月 25 日（日）17:00 までに追浜駅を出発として、旅程をご検討ください。

### (4) パック旅行

交通機関と宿泊がセットになったパック旅行は、大会当日は夏休みの週末のためホテル代が高くてかえって割高となる場合があるため、パック旅行代金の助成についてはあらかじめ下記の 6. 問合せ先にご相談ください。

### (5) 領収書等

切符を購入する場合は、乗車区間、乗車日と料金が明示された領収書を受け取り、後日提出して下さい。領収書の宛名は、「(特非) 日本水中ロボネット」として下さい。

領収書が発行されない場合は、ご相談下さい。旅行社発行の領収書でも可です。航空機利用の場合は、領収書の他、搭乗案内券または航空会社から発行される搭乗証明書を後日提出して下さい。

#### (6) 例外

交通費が全額助成されないと学校側が生徒の参加を認めない場合、指導者の交通費の確保が困難な場合など、上記によりがたい場合は、下記の 6. 問合せ先にご相談ください。

### 3. 制作費助成

#### 3.1. ジュニア部門に対する製作費助成

昨年組み立てた Mark3 の機能向上のための製作費助成を希望する場合は、5万円を上限として申請してください。

#### 3.2. フリー部門および AI チャレンジ部門に対する製作費助成

フリー部門および AI チャレンジ部門に参加する中高高専生チームへの製作費助成を希望する場合は、5万円を上限として申請してください。

#### 3.3. 共通事項

遠隔地の学校の参加機会を増やすために旅費助成を優先しますので、製作費助成の上限が申請状況によって削減される場合があることをあらかじめご承知おきください。

助成金で物品を購入する場合には、「(特非) 日本水中ロボネット」宛ての領収書が必要となります。

### 4. 申請方法

#### (1) 申請シートの送付先

旅費（交通・宿泊費）および製作費助成を希望する場合は、公式サイトよりジュニア部門又はフリー部門にエントリーのうえ、それぞれの助成申請シートをダウンロードして、urobo\_jam(at)googlegroups.com に提出してください。(at) を @ に変えて下さい。

#### (2) 締切りと審査結果通知

第1次締め切り：	6月28日（金）
第1次審査結果通知：	7月2日（火）
第2次締め切り：	7月12日（金）
第2次審査結果通知：	7月16日（火）

助成は予算の上限を超えた時点で締め切る場合があります。

#### (3) その他

上記によりがたい場合、分からない点などありましたら、下記の 6. 問合せ先に早めのご相談ください。また、申請シートの送信後も記載内容に変更があったら、その都度送願います。

## 5. 審査スケジュールと支払い

### (1) 支払い

助成金額は、水中ロボコンの終了後、領収書等を提出いただいた後に実費精算します。  
事前に助成金の前渡しが必要なチームは、下記の 6. 問合せ先にご連絡ください。

## 6. 問合せ先

水中ロボコン参加者受付 `urobo_jam(at)googlegroups.com` (at)を @ に変えて送信してください。